

# ★○▼市立図書館 ワークショップ 「諏訪ぶらりー地域の“記憶”を“記録”にする—」企画案

## 1. 概要

まち歩きして発見したものや、写した写真、図書館の地域資料等を使って作成した記事を地図上に表示させる。

## 2. 趣旨

地域の人々と一緒に、地域の文化資産や図書館にある資料を再発見して活用し、新たな地域資料として製作・収蔵・公開する。

## 3. 対象

- 誰でも。

## 4. 内容

### ■情報計画

- 事前に国土地理院 5 万分の 1 地形図、GoogleMap 該当部分、吉田初三郎のパノラマ絵図のコピーを参加者人数分コピーを用意。
- 市史、地元紙より、関係箇所をコピーし、資料として配布
- 地域資料リスト（書影つき、解説あり）を作成し、配布

### ■ワークショッププログラム

1. まちを歩きながら写真を撮る。（例：諏訪大社、片倉館、観光船白鳥丸、真澄（宮坂醸造）酒蔵、諏訪市博物館（収蔵品等）、諏訪市立図書館（図書館資料等）など）
2. 明治以来に撮影された「御柱祭」の写真を信濃毎日新聞・市の広報から複写する。
3. 上記について、インターネット上（「信州デジくら」「NDL デジタル配信サービス」「国立公文書館アーカイブ」「Wikipedia」等）から探してダウンロードする。
4. 各箇所についての記事を図書館の地域資料を利用して作成する。
5. 吉田初三郎画集もしくは観光案内図（現物・所蔵資料）から絵図をデジタル化して、上記 1～3 の記事・写真を HP 上でリンクさせる。この地図を GoogleMap と切りかえて見られるようにする。

### ■広報・アーカイブ計画

- 初三郎絵図や GoogleMap、国土地理院地図、諏訪大社等の写真をアレンジしたポスター・チラシを作成、配布
- 当日使用した参考資料や地域資料リストを PDF 化して、ワークショップ記録として図書館 HP に掲載
- 作成した記事や地図、写真を HP で公開